

令和4年度 第1回SuiSuiサイエンス講座

- 日時: 令和4年7月27日(水)9:00~12:30
- 会場: 水のがっこう・清滝川(中保)・大野市職業訓練センター
- 講師: 香川大学農学部 教授 山田 佳裕
豊田市矢作川研究所 研究員 内田 朝子
- 参加者数: 12名(生徒10名・教員1名・市民1名)
- 内容: 昨秋、清滝川の中流域で濁水により川の水が途切れる「瀬切れ」が発生しました。瀬切れの発生が、水域に生息する水生昆虫にどのような影響を与えているかを把握するため定量的な調査を行いました。生徒たちは、山田教授から水生昆虫を捕獲する方法を教わった後、生徒たち自ら捕獲して水生昆虫の種類を調べました。調査の結果、多数の水生昆虫が発見され、豊かな自然環境が保たれていることを実感することができました。

水の生き物たち
～水生昆虫調査その1～

9:00 講義(事前説明) 河川の生態系: 生物活性が高い場所→水と堆積物の境界



<参加者の感想>

虫の幼虫はどれもいっしょだと思ったけれど、よく見ると違いがあって、普段そういうのは分かりづらいけど、今回専門的に教えてもらってよかったです。

9:40 胴長の危険性を受講後、清滝川へ移動



10:00 水生昆虫の捕獲方法を受講後、生徒たちによる捕獲



10:50 捕獲した水生昆虫の種類分け



<参加者の感想>

・こんな虫がいるんだと、初めて知れました。
・水が減ることで虫に影響がでることが分かったので対策できるといいなと思いました。

12:10 考察(瀬切れした川に水生昆虫がどのようにして戻ったのか)

